

先に 2007 年度の方を見ることをお勧めします。

2005 年度 夏学期 ドイツ語 青木 誠之

- I . 1. (a) weder (b) noch
 2. Heute heben wir den siebenundzwaneigsten Juli .
 3. (c) werde (d) gelesen haben
 4. (e) ist (f) zu
- II . 1. Hast du deine Eltern angerufen ?
 2. Ulrich ist mit seiner Freundin an den see gefahren ?
 3. Sie verstand mich gar nicht . Das wusste ich .
 4. (ex1) Weil der Zeitungsartikel sehr wichtig ist , müssen wir ihn
 lesen .
 (ex2) Wir müssen ihn lesen , weil der Zeitungsartikel sehr wichtig
 ist .
- III . 1. Der Krankenwagen brachte den Kranke ins Krankenhaus .
 2. Diese E-Mail ist mir von wem geschickt worden ?
 3. Hanako lädt uns zur Geburtstagsfeier ein .
 4. (ex1) Es wird meinem Freund bei der Arbeit von mir geholfen .
 (ex2) Meinem Freund wird bei der Arbeit von mir geholfen .
 ↑ 訂正箇所
- IV . 1. Wir sprachen über den Regisseur , dessen Filme sehr populär sind .
 2. Der Wagen , mit dem ich nach Frankfurt Fahre , ist noch ganz neu .
- V . 1. (a) Was (b) den (c) sondern
 2. (d) am (e) freißigsten
 3. (f) mich (g) für
 4. (h) älter (i)desto (umso)

- VI. 1. Was trinkt dein Vater gern , Kaffee öder Tee ?
2. Die Frage lässt sich leicht antworten .
3. Er muss * noch eine Stunde arbeiten .
- VII. 1. (人は、外国語の中で)好きな外国語を最も勉強するものだ。
2. Katja は大学での彼女の印象や経験について報告することを、大学新聞の編集部に頼んだ。(記事に載せてもらうことを頼んだ。)
3. “今日のメニューには何がありますか？”
“今日は魚と麺類があります。ええ、それで私は麺を選びました。”
4. その映画は、主人公が、彼の昔の恋人にまったくそっくりな女の子に病院で出会うところから始まる。
- VIII. 1. Heute werden die Abfalle sortiert gesammeit .
2. Die Kinder freuen sich auf die(ihre) Sommerferien .
3. Er nimmt an einer internationalen Konferenz teil .
4. (ex1) Katja steht jeden morgen um halb sieben auf .
(ex2) Katja steht morgens immer um (ein) Zweitel (vor) seiben auf .

コメント

はじめに：最初に断っておきますが、この解答は筆者が教科書などを参考に作ったものなので、絶対に当たっているという保証はありません。間違いを発見した方は、至急私まで連絡をください。特に、他のドイツ語のシケ対の方はチェックをお願いします w

傾向：基本的に

- I 適語補充 (パターン一緒)
- II 時制の変更、従属接続詞 (Lektion12,13,14)
- III 能動態、受動態 (Lektion16)
- IV 関係詞 (Lektion17)
- V 適語補充 (形容詞、前置詞などから)
- VI 不自由独作文 (パターン一緒)
- VII 和訳 (難しい...)
- VIII 独訳

という感じで、勉強しても満点は難しいかもしれませんが、ポイントを押さえて勉強すれば、点数を取りやすい部分もあります。以下大問小問ごとにちょこっとずつコメントをば。

I. 適語補充

1. 2007 年度参照。因みにこっちも誤植で、独文に合わせるなら(英語もフランス語も話さない)。和文に合わせるなら **noch Japanisch** ですね。
(P62)
2. 2007 年度参照。Heute haben wir den einunddreißigsten Juli .は暗記すべきです。(P37)
3. これも 2007 年度の方にまとめてあるのでそっちを見てください。
パターン一緒ですね。
4. werden を用いない受動表現です。2007 年 VI. 2、今回のVI.2 でも問わ

れています。覚えておきましょう。

werden を用いない受動表現

1. 「zu 不定詞＋sein」 → (受動＋可能／義務)

Das Project ist schwer zu verwirklichen .

このプロジェクトを実現するのは大変です。

2. 「sich⁴＋他動詞の不定詞＋lassen」 → (受動＋可能)

Das Project lässt sich nur schwer verwirklichen .

このプロジェクトを実現するのはとても大変です。

P70 参照

Ⅱ. 時制の変化、従属接続詞

1. 2007 年度と同じですね。因みに **Eltern**(親)は複数形しかない名詞です。

他にも、**Leute**(人々)、**Ferien**(休暇)なども複数形しかありません。

(P18 参照) 覚えておくと、ちょっと便利です。

2. 2007 年度と同じ。gehen, kommen, fahren は覚えましょう。

少し余裕がある人は、werden, sein, bleiben(とどまる)あたりも。

もっと余裕のある人は、P57 のを全部覚えておけば安心です。

3. 2007 年度と一緒に...と思いきやちょっと違います。

今回は versteht となっているので Sie は She ですね。

よって過去形の語尾は変化しません。(P54 参照)

こういう細かいところで失点しないように気をつけましょう。

4. これは例文とかに多分ないので確信はありませんが weil でしょう。

2005 年のテキストが今年と同じか違うかは私は分かりませんが、後述

の理由から違うテキストな気がします。従属接続詞の意味を全部覚えるのが面倒くさい人は、テキストの例文、übungen の問題文丸暗記の方が効率的だと私は思います。

副文の作り方、動詞の位置など基本的なことはマスターしましょう。

(Lektion14 参照)

因みに、zeitungsartikel(新聞記事.m)は語頭が小文字になってますが、名詞なので誤植でしょう。

III. 能動態、受動態

1. der/die Kranke (病人)が分かれば、Krankenwagen 患者+車→救急車
Krankenhaus 患者+家→病院 だと見当がつきますね。(性はそれぞれ後ろに付いてる名詞(Wagen .m, Haus .n)と同じ)

因みにここでは受動態にしたときの前置詞が、von じゃなくて mit が使われています。他にも durch+4 格が使われたりするので(P69 参照)、記憶の隅に留めておきましょう。出ない気はしますが。

wurde が過去形なので、bringen も過去形に直すのを忘れずに。

ins は前置詞 in+定冠詞 das の融合形。(P31 参照)

ins Kino , ins Café , ins Theater など、セットで覚えると楽です。

2. 2007 年度と同じく完了形の受動態の作り方。私はまた、

× Diese E-Mail hat mir von wem geschickt ?

なんてとんちんかんな解答を作っていました...鬼門ですね orz

P69 を必ず参照しておいて下さい。

因みに von の意味の一つに～からがあり、E-Mail のときも

Inge wartet auf eine E-Mail(.f) von ihrem Freund .

Inge は彼女のボーイフレンドからのメールを待っている。

のように使われることを知っていれば、受動態にも問題文的にも von がピッタリなことが分かりますね。

因みの因みにこの例文はポイントがいっぱいあり、auf+4 格+warten

(P31 参照)、warten は er wartet になること(P6 参照)、von は 3 格支配

(P29 参照)などです。これらの知識を独作のときに生かしましょう。

3. 2007 年度と同じ。**einladen** は絶対でるんでしょうか。兎に角、**lädst, lädt** は覚えておいて損はないでしょう。**Geburtstagsfeier** (誕生日会 .f) は、**bebären** (産む) 、**Tag** (日 .m) 、 **feiern** (祝う) あたりから連想できるといいですね。(無理か...) まあ、分からなくても解けます。

4. 2007 年度と ま っ た く 同じ。**helfen** は要チェックや、ですね。
くれぐれも、
× **Mein Freund wird von mir bei der Arbeit geholfen .**
のような間違い(私)をしないように気をつけましょう。

IV. 関係詞

1. 簡単ですね。先生は 2 格が好きなようです。一応 **deren** も覚えておきましょう。(P73 参照) **Regisseur** 映画監督 .m
因みに **sprachen** は過去形の活用形です。**sprechen** とは違います。
こういう所に気づくと、ちょっと嬉しいですね。
2. これも 2007 年度と同じようなもの。副文の前後には必ずコンマを付けましょう。

以上、2007 年度も見てる方なら、Ⅱ～Ⅳは単語の意味が分からなくてもとれる問題だというのが分かったはずです。活用や語順に気をつけて、是非ともこのへんで落とさないようにしましょう！

V. 適語補充

1. すみません、分からないので適当です>< 多分、
彼の買うもので、必要なものではなくて不必要なものは、すぐに売るこ

とになる

という感じの和訳になるのでしょうか。そう考えた上で P61,75 を参考にしました。正解が分かる方がいたら教えてください m(_ _)m

2. 最上級の作り方です。am ~ -sten さえ覚えておけば楽勝です。(P66)

3. 再帰動詞について問われていることを見抜ければ勝ちです。

再帰動詞 (4 格の再帰代名詞とともに用いられる例(以下の sich は全て 4 格))

sich beeilen (急ぐ)

Wir müssen uns beeilen . In wenigen Minuten fährt der Zug ab .

急がないといけない。ほんの数分で列車が出てしまう。

sich auf et⁴ freuen ((将来のことを)楽しみにする)

Ich freue mich auf einen Brief von Zuhause .

私は家からの便りを楽しみにしている。

sich für et⁴ interessieren (興味を持つ)

Ich interessiere mich für den Urknall .

私はビッグバンに興味を持っている。

sich erinnern (覚える)

Erinnerst du dich noch dein Versprechen ?

まだあの約束を覚えているかい？

P48 参照

(急ぐ)について:2007 年度の方にまとめた非分離動詞の接頭辞を覚えて

る人は、be-が接頭辞だと分かるはず。ベーイレンなんて読まないようにしましょう。wenigen の-en が形容詞強変化の複数形 3 格だと分かれば形容詞の活用はバッチリ。語尾が-ig→形容詞かな？と思うと活用形だと気づき易いかもしれませんね。

(楽しみ)について:freuen-auf の組を忘れないようにしましょう。2007

年で出てます。über は、それも使うときがあるくらい
の認識でいいと思います。

(興味)について:これも interessieren-für のセットで覚えましょう。

(覚える)について:因みに、Versprechen(.n)は動詞から出来た抽象名詞で
す。

再帰動詞 (3 格の再帰代名詞ともに用いられる例(以下 sich は全て 3 格))

sich et³ vor|stellen (想像する)

Kannst du dir so etwas vorstellen ?

そのようなことが想像できるかい？

sich et⁴ vor|nehmen (する、行う)

Mein Freund nimmt sich zu viel vor .

僕の友人はいろんなことに手を出しすぎる。

P48 参照

これらはちょっとマニアックかもしれないですね。余裕のない人はとり
あえず freuen と interessieren だけでも覚えてください。

4. 2007 年度と同じ。älter が分かれば大丈夫ですね。(P65 参照)

VI. 不自由独作文

1. 2007 年度と同じ。(P67 III.2)

2. 重要事項ですね。そろそろ覚えたのではないのでしょうか。(P70 参照)

3. これも III.4 と同じく 2007 年度と ま っ た く 同じ問題です。

しかも分かりません orz 今年も出るのでしょうか.....

多分この解答例で、部分点はもらえると思います。ホントすみません

m(_ _)m

以下和訳と独訳ですが、正直テキストに例文が見つからないためかなり難しかったです。試験でいきなりこれが出て解ける人はいないんじゃないかって感じでした。そのため、2005年度はテキストが違ったんじゃないかな、と思いました。もしどこかに載ってたら、無駄な時間を過ごした私を笑ってください。

VII. 和訳

1. am ~ -sten は最上級ですね。副文に慣れていないと、以下の文に戸惑うかもしれません。動詞が haben なので die は 4 格の関係代名詞ですね。

4 格 + gern + haben (mögen) → 4 格が好きである

Ich habe ihn gern . 私は彼が好きだ。

だそうです。()内は私の意識です。man は(人は)を表す代名詞ですが、訳には反映させないことも多いです。

2. これも単語が分からなすぎる...

名詞名詞と続いたら、二つ目は 2 格な場合が多いですね。2 格と仮定して der なので Uni-Zeitung は女性名詞。Zeitung (新聞)が女性名詞であることから、2 格と考えていい感じですね。

後半は zu 不定詞の用法です(P49)。ここでは目的語でしょう。やっぱり単語が分からないと訳せませんが、文の構造が把握できるといいですね。

Redaktion (編集、編集部.f) Uni (大学.f)

Eindrück(e)(n) (印象.m) e は複数形、n は複数形の 3 格のため

Erfahrung(en) (経験.f) en は複数形。erfahren (知る、経験する)

3. これは単語は分かりそうです。が、Es を主語とする慣用表現を覚えてないときついかもしれません。

es + gibt + 4 格 → 〜がある (P44 参照)

In dieser Welt gibt es viele schöne Dinge .

この世にはたくさんの素敵なものがある。

Ding(e) (もの.n) e は複数形。形容詞は強変化複数形 4 格の形ですね。

Ja はうまく訳せませんでした。意識しましたが合ってるかは不明です。

4. これも複雑で厄介ですね。最初の,の後は従属接続詞で繋がってる副文、次の,の後は関係代名詞で繋がってる副文ですね。

構造が分かっても単語が分からないとなんとも.....

an|fangen (始まる) dass (～ということ) (従属接続詞)

あたりが分かるといいですね。

einstig(en) (昔の) en は混合変化女性 3 格

Geliebten (恋人.m/.f) (どうでもいいけど折角の意味なのに発音がひどいですね)

vollkommen (完全な、まったく) ähnlich (似ている)

あたりは分からなくて当然だと思います。

VIII. 独訳

1. 受動態の文の作り方です。作り方が分かっても、単語が分からないとどうしようもありません。逆に単語が分かれば書けるでしょう。
2. 再帰動詞ですね。上の方でやった **Ferien** は常に複数っていうのも意識できると、冠詞で迷わなくて楽ですね。
3. 2007 年度と同じです。teil|nehmen が出てくるかが勝負の分かれ目ですね。前置詞 an を忘れずに。(P43 参照)
4. これも 2007 年度と同じです。時刻の表し方もしっかり覚えておきましょう。出ます。(P45 参照)

以上です。間違いだらけな可能性が高いので、見つけた方は連絡して頂けると嬉しいです。今回のを見れば分かるように、和訳独訳は例文暗記してるくらいの勢いでないと解けませんね。頑張って覚えましょう。では、ドイツ語をすっきり終わらせて、楽しい夏休みの始まりにしましょう！

Wir werden den Anfang der lustigen Sommerferien feiern !

文責 猪鼻